




アスパラ目薬モイストCL

 使用上の注意	解 説						
<p> 相談すること</p> <p>1. 次の人は使用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。</p> <p>(1) 医師の治療を受けている人。</p> <p>(2) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。</p> <p>(3) 次の症状のある人。 はげしい目の痛み</p> <p>(4) 次の診断を受けた人。 緑内障</p> <p>2. 使用后、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるため、直ちに使用を中止し、この添付文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。</p> <table border="1" data-bbox="204 1319 705 1429"> <thead> <tr> <th>関係部位</th> <th>症 状</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>皮 膚</td> <td>発疹・発赤、かゆみ</td> </tr> <tr> <td>目</td> <td>充血、かゆみ、はれ</td> </tr> </tbody> </table> <p>3. 次の場合は使用を中止し、この添付文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。</p> <p>(1) 目のかすみが改善されない場合。</p> <p>(2) 2週間位使用しても症状がよくなる場合。</p> <p>〈用法・用量に関連する注意〉</p> <p>(1) 小児に使用させる場合には、保護者の指導監督のもとに使用させてください。</p>	関係部位	症 状	皮 膚	発疹・発赤、かゆみ	目	充血、かゆみ、はれ	<p>医師の治療を受けている人は、医師から何らかの薬剤の投与又は処置を受けており、自己判断で他の薬剤を使用することは、同種薬剤の重複投与や相互作用などを引き起こすおそれがありますので、医師に相談するようお勧めください。</p> <p>人によっては配合成分や添加物でアレルギー症状を起こすおそれがあります。過去に薬や食品、化粧品等によるアレルギー症状の既往歴のある人は、薬物アレルギーを起こしやすいので注意が必要です。</p> <p>はげしく目が痛む時には、急性緑内障、角膜潰瘍及び外傷などの場合があります。急性緑内障の場合は、医師によって早急に眼圧を下げないと視神経が侵されて失明する危険性があり、角膜潰瘍の場合は、医師による適切な処置を施さないと視力障害などをきたすことがあります。また、外傷の場合も医師の処置を受ける必要があります。</p> <p>緑内障による目のかすみに使用しても効果がありません。</p> <p>配合されている成分により、あらわれることが予測される副作用症状を記載しています。これらの症状があらわれた場合には、直ちに使用を中止し、本剤の添付文書を持って医師の診療を受けるようお勧めください</p> <p>「目のかすみ」は緑内障による眼圧上昇で、角膜浮腫や混濁が見られ「目のかすみ」を感じる場合があります。「目のかすみ」が改善されない場合には、使用を中止し、本剤の添付文書を持って医師の診療を受けるようお勧めください。</p> <p>2週間位使用しても症状の改善が見られない場合には、他の原因も考えられますので、使用を中止し、本剤の添付文書を持って医師の診療を受けるようお勧めください。</p> <p>小児の自己判断による使用は、誤用や思わぬ事故につながるおそれがあるので、使用に際しては保護者による適切な指導監督が必要です。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>一般的に乳児は1才未満、幼児は7才未満、小児は15才未満をいいます</p> </div>
関係部位	症 状						
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ						
目	充血、かゆみ、はれ						

 使用上の注意	解 説
(2) 容器の先をまぶた、まつ毛に触れさせないでください。また、混濁したものは使用しないでください。 (3) 点眼用にのみ使用してください。 (4) コンタクトレンズを装着していないときでも使用できます。	容器の先(ノズル)がまぶたやまつ毛等に触れると、目やにや雑菌等によって薬液が汚染され混濁することがあります。 定められた投与経路、適用部位以外への使用は、思わぬ副作用を引き起こすおそれがあります。 コンタクトレンズ対応の目薬ですが、コンタクトをはずしている時の目の乾きなどにも使用することができます。
<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">保管及び取扱い上の注意</div>	
(1) 直射日光の当たらない涼しい所に密栓して保管してください。(品質を保持するため車中・暖房器具の近くなど高温となる場所に保管しないでください。)	各々の製品により定められた保管条件を守らないと品質の劣化や期待する効果が得られない等の悪影響を及ぼすおそれがあります。
(2) 小児の手の届かない所に保管してください。	小児の誤飲・誤用を防止するために注意喚起しています。
(3) 他の容器に入れ替えないでください。(誤用の原因になったり品質が変わります。)	他の容器に入れ替えると、入れ替えた薬剤が何であったか分からなくなったり、湿気、汚れ、光などにより薬剤の品質が保持できなくなるおそれがあります。
(4) 他の人と共用しないでください。	他の人と共用することにより、容器や薬液が細菌等で汚染していた場合、ものもらい等の細菌性眼疾患がうつるおそれがあるので、共用は避けるべきです。
(5) 保存の状態によっては、成分の結晶が容器の点眼口周囲やキャップの内側に白く付くことがあります。このような場合には清潔なガーゼなどで軽くふき取って使用してください。	点眼口周囲についた薬液が乾燥し、成分が結晶になって白く付くことがあります。このまま点眼されると、付着物が目に入り、異物感を感じる場合があります。
(6) 使用期限を過ぎた製品は使用しないでください。	使用期限とは、最終包装の形態で流通下における通常の保存条件(室温)下で保管された場合に、その性状や品質を保証できる期限です。各製品毎に実施される安定性試験(原則として、最終包装製品を室温で保存)のデータに基づいて設定されています。
※ うるおいを持続させるため、薬液に粘性を持たせております。そのため点眼後、しばらく視野がぼやけることがありますのでご注意ください。	薬液の粘性を高めるためにヒプロメロースを配合しております。そのため点眼後視野がぼやけることがありますので注意喚起として記載しています。